

【多発性骨髄腫】

レジメン名称 : IsaVRd (BENEFIT)【2～12サイクル】 インターバル日数 : 28 日
 催吐性リスク : 軽度 基準日 day1

使用する抗がん剤:

Rp	手技	薬剤名称	標準値	上限値	投与	ルート	組織侵襲性
1	皮下注	ボルテゾミブ注射用	1.3mg/m ²	－	day1,8,15	－	非炎症性
5	点滴静注	サークリサ点滴静注	10mg/kg	－	day1,15	フィルター付き	非炎症性
2	内服	レナデックス錠4mg	20mg/body	－	day1,8,15,22	－	－
3	内服	レブラミドカプセル	25mg/body	－	day1～21	－	－

Rp	手技	薬剤名称	用量/単位	day1	day8	day15	day22
1	皮下注	ボルテゾミブ注射用 生理食塩液 3mg/Vを1.2mlで溶解(2.5mg/ml)、必要量を採取 皮下投与	1.3mg/m ²	投与順1	投与順1	投与順1	
2	点滴静注	生理食塩液 100ml ルートキープ用 点滴静注 * 点滴時間30分 投与経路:末梢ルートメイン	100ml	投与順2		投与順2	
3	点滴静注	ボラミン注5mg ファモチジン静注20mg 生理食塩液 50ml 点滴静注 * 点滴時間15分 投与経路:末梢ルートメイン側管	1A 1A 50ml	投与順3		投与順3	
4	点滴静注	生理食塩液 50ml * 点滴時間15分 投与経路:末梢ルートメイン側管	50ml	投与順4		投与順4	
5	点滴静注	サークリサ点滴静注 生理食塩液 250ml 計250mlになるように調製 投与経路:末梢ルートメイン側管	10mg/kg 計250ml	投与順5		投与順5	
6	点滴静注	生理食塩液 50ml * 点滴時間5分 投与経路:末梢ルートメイン側管	50ml	投与順6		投与順6	

Rp	手技	薬剤名称	用量/単位	day1	day8	day15	day22
1	内服	アセトアミノフェン錠500mg	1000mg	1000mg		1000mg	
2	内服	レナデックス錠4mg	20mg	20mg	20mg	20mg	20mg
3	内服	レブラミドカプセル	25mg	day1～21			

- ★ アセトアミノフェン、レナデックスはサークリサの投与1時間～15分前に投与
- ★ 75歳以上ではレナデックスの減量を考慮
- ★ 輸血時の間接クームス試験に影響あり
- ★ サークリサ投与速度

＜初回＞ 25ml/h 1時間
 50ml/h 30分
 75ml/h 30分
 100ml/h 30分
 125ml/h 30分
 以後150ml/h

＜2回目＞ 50ml/h 30分
 100ml/h 30分
 以後200ml/h

＜3回目以降＞ 200ml/h